

# 重症例の患者さんの医学情報等に関する疫学調査

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2018年5月2日～2023年3月31日

## 〔研究課題〕重症例の患者の医学情報等に関する疫学調査

### 〔研究目的〕〔研究意義〕

敗血症や熱中症などの重症例は、多臓器不全となり、死に至ります。各々の臓器不全に対する治療が、予後の改善につながるのは自明ですが、実際に、単純な比較検討を行うだけでは、各種治療の根拠を示すことができず、標準的な治療指針に組み込まれることは少ないのが現状です。本研究では、重症例の転帰の改善に貢献することを目的として、重症例の患者を対象に、重症例治療や予後の実情を把握することを試みます。

### 〔対象・研究方法〕

2016年10月1日から2021年3月31日までに帝京大学医学部附属病院において、重症と診断された患者さんが対象となります。帝京大学医学部附属病院の診療録より、年齢、性別、原疾患、既往歴、生活歴、来院時と入院後の所見（身体所見・検査所見など）、治療法および転帰に関する情報を匿名化して、帝京大学医学部救急医学講座のデータベースに登録します。その後、集計・解析を行い、重症例の治療や予後の実情について検討を行います。

### 〔研究機関名〕

帝京大学医学部救急医学講座

### 〔個人情報の取り扱い〕

個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号等）は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

## 問い合わせ先

研究責任者：救急医学講座 助手 神田潤

研究分担者：救急医学講座 教授 三宅康史

住所：東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL：03-3964-1211（代表）〔内線 33129〕